

2010年3月3日

報道関係者各位

財団法人 ノバルティス科学振興財団

2009年度ノバルティス研究奨励金贈呈者決定

財団法人 ノバルティス科学振興財団【所在地：東京都港区西麻布、理事長：金子章道／慶應義塾大学名誉教授】は、2月19日に開催した理事会および評議員会において、「2009年度ノバルティス研究奨励金」の贈呈者30名を決定しましたのでお知らせいたします（別紙参照）。

今年度は、全国の大学や研究機関の学長、学部長、学科長、研究所長など、総数612名に候補者の推薦をお願いし、291件の応募がありました。贈呈者にはそれぞれ助成金100万円が贈られます。

「2010年度研究集会助成金」については、30件の応募の中から同理事会および評議員会にて別紙の5件に決定し、それぞれ助成金40万円が贈られます。

一昨年度、財団設立20周年を記念して設けた「海外留学生受入れ助成」は、18件（8カ国）の応募の中から別紙の3名に決定し、それぞれ助成金1年間200万円が贈られます。

当財団は、1987年の設立以来、生物・生命科学およびそれに関連する化学の領域において、創造的な研究およびそれに携わる研究者間の国際交流に対し助成を行っております。詳細は、ホームページ（<http://www.novartisfound.or.jp>）をご参照ください。

2009年度(第23回) ノバルティス研究奨励金贈呈者

(贈呈金額 : 1件 100万円)

(受付順、敬称略、所属職位は申請時を示す)

番号	氏名	研究機関	役職	研究テーマ
1	北村 ゆかり	群馬大学 生体調節研究所	グローバルCOE研究員	FoxO1によるChREBPのO-グリコシレーション調節を介した糖、脂質代謝制御機構の解明
2	森田 啓行	東京大学 大学院医学系研究科	特任准教授	心筋転写ネットワーク破綻による心筋症・心不全発症の機序解明～ヒト拡張型心筋症を惹起するHOP遺伝子変異からのアプローチ～
3	古橋 真人	札幌医科大学 内科学第二講座	助教	心血管代謝疾患における脂質シヤペロン・炎症・小胞体ストレス応答の解明
4	鈴木 敏彦	琉球大学 大学院医学研究科	教授	Nod様受容体NLRP3を介した宿主炎症誘導の分子機構
5	江島 亜樹	京都大学 生命科学系キャリアパス形成ユニット	特定助教	求愛行動を制御する嗅覚系バックグラウンド・キャンセリング機構の研究
6	林 郁子	横浜市立大学 大学院生命ナノシステム科学研究科	准教授	細胞移動を制御する超小管伸長端結合蛋白質CLASP2の分子基盤
7	阿部 郁朗	東京大学 大学院薬学系研究科 天然物化学教室	教授	ステロイド系抗生物質の生合成工学
8	大塚 稔久	山梨大学 大学院医学工学 総合研究部	教授	アクティブゾーンタンパク質CAST/E L K Sファミリーの生理機能
9	大島 正伸	金沢大学 がん研究所	教授	消化管腫瘍発生におけるSox17の作用

10	今泉 美佳	杏林大学 医学部生化学	准教授	インスリン開口放出の4Dイメージング解析
11	小内 伸幸	東京医科歯科大学 難治疾患研究所	講師	ヒト樹状細胞サブセットの分化・ホメオスターシス機構の解明
12	堀内 久徳	京都大学 大学院医学研究科	講師	低分子量GTP結合蛋白質Ralを介した細胞癌化および浸潤・転移に関する研究
13	太田 嗣人	金沢大学 フロンティアサイエンス機構	特任助教	リポドミクスによる脂肪酸プロファイルを指標とした非アルコール性脂肪肝炎の病態解明
14	宮武 昌一郎	財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所	プロジェクトリーダー	ウイルスの出芽を抑制する分子CD317/tetherinの個体レベルでの機能解析
15	上口 裕之	独)理化学研究所 脳科学総合研究センター	チームリーダー	神経軸索ガイダンスの駆動機構：成長円錐での非対称性膜動態の研究
16	松岡 雅雄	京都大学 ウイルス研究所附属 エイズ研究施設	教授	ヒトT細胞白血病ウイルス1型の病原性発現機構
17	長束 俊治	新潟大学 理学部生物学科	教授	糖鎖シーケンシングのための化学的フラグメンテーション法の開発
18	鳶巢 守	大阪大学 大学院工学研究科	特任講師	含窒素ヘテロ芳香環の炭素-水素結合の直接官能基化反応の開発
19	此木 敬一	東北大学 大学院農学研究科	准教授	天然毒貯蔵生物がもつ自己耐性機構
20	依光 英樹	京都大学 大学院理学研究科	准教授	パラジウム触媒による多置換エポキシドの不斉合成

21	丸本 朋稔	九州大学 高度先端医療センター	特任講師	コモンマーモセットを用いた新規霊長類脳腫瘍モデルの作成
22	水波 誠	北海道大学 大学院先端生命科学 科学研究院	教授	昆虫に学ぶ匂い情報処理アルゴリズムの研究
23	増富 健吉	国立がんセンター 研究所	プロジェクトリーダー	ヒトRNA依存性RNAポリメラーゼとがん幹細胞
24	松尾 勲	地方独立行政法人) 大阪府立病院機構 大阪府立母子保健総合 医療センター研究所	主任研究員	分泌性シグナル因子による哺乳動物胚パターン形成機構
25	柳田 素子	京都大学 生命科学系キャリアパス 形成ユニット	講師	BMPとその調節因子が織りなす慢性腎臓病の素因決定および進展メカニズムの解明
26	内匠 透	広島大学 大学院医歯薬学 総合研究科	教授	自閉症ヒト型モデルマウスを用いた社会性行動の分子解析
27	中屋敷 均	神戸大学 大学院農学研究科	准教授	DNA修復系からRNAiへの新たなシグナルフロー
28	岡崎 拓	徳島大学 疾患ゲノム研究センター	教授	自己免疫疾患モデルマウスを用いたゲノム解析
29	高橋 将文	自治医科大学 分子病態治療研究センター	教授	心筋虚血再灌流障害における炎症惹起機構の解明：新規自然免疫経路インフラマソームを中心とした解析
30	広常 真治	大阪市立大学 大学院医学研究科	教授	カルパイン阻害剤を用いた滑脳症治療への新戦略

2010年度 研究集会助成金贈呈集会

(贈呈金額 : 1件 40万円)

(受付順、敬称略、所属職位は申請時を示す)

番号	研究集会名	開催期日 (開催地)	代表者	
			所属・職位	氏名
1	第5回国際フィロウイルス シンポジウム	2010.4.18~4.21 (東京)	東京大学 医科学研究所 教授	河岡 義裕
2	タンパク質社会に関する国 際会議	2010.9.12~9.16 (奈良)	名古屋大学 大学院理学研究科 教授	遠藤 斗志也
3	第17回国際R U N Xワーク ショップ2010	2010.7.11~7.14 (神奈川)	独) 理化学研究所 免疫・アレルギー科 学総合研究センター チームリーダー	谷内 一郎
4	2010国際ポリアミン会議 -医学・生命科学への展開-	2010.6.14~6.18 (静岡)	東京慈恵会医科大学 教授	松藤 千弥
5	第16回国際分化学会国際会 議	2010.11.14~11.18 (奈良)	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 教授	上野 直人

2009年度 海外留学生受入れ助成対象者

(贈呈金額 : 1件 200万円)

(受付順、敬称略、所属職位は申請時を示す)

番号	氏名	国名	職位	研究テーマ	受入機関
1	カルクサマン エムディ KHALEQUZZAMA N Md.	Bangladesh	Graduate student	発展途上国における 室内空気汚染の 実態と子供の健康 への影響の解明	名古屋市立大学 大学院医学研究科 [教授 上島 通浩]
2	スラジ エカ ウイドリアン Suradji Eka Widrian	インドネシア	Graduate student	抗マラリア薬の新 規ターゲットとし てのセレンによる マラリア原虫アポ トーシス誘導メカ ニズムの解明	群馬大学 大学院医学研究科 [教授 小山 洋]
3	グナワルダナ エゴダハ ゲダラ ワセナ GUNAWARDANA Egodaha Gedara Wasana	Sri Lanka	Student	下水処理水中に出 現する微生物群集 の種構成とその経 時変動	東京大学 大学院新領域 創成科学研究科 [准教授 佐藤 弘泰]